

フォトニュース

すこやか体力検定に28人が参加



▲9月14日、社会福祉会館ですこやか体力検定が実施され、町内在住で65～79歳の28人が参加しました。

握力や上体起こしなど6つの項目をグループに分かれて測定し、他の参加者と交流しながら、和やかな雰囲気での開催となりました。

大島小学校で稲刈りを体験



▲9月24日、大島小学校の5年生26人が、5月に田植えを体験した学校付近の田で、稲刈りに挑戦しました。これは総合的な学習の時間の一環で、同校が毎年取り組んでいるものです。

参加した児童は、「稲刈りは初めてでしたが、うまく刈り取ることができました。大きな機械で脱穀する様子も見ることができて楽しかったです。」などと感想を語りました。

竹山さんが海外青年協力隊員としてベナン共和国に赴任



▲9月18日、青年海外協力隊員として9月26日からベナン共和国に赴任する竹山亜未さんが、福田町長を表敬訪問されました。竹山さんは、主に妊婦を対象とした安全なお産に向けての指導、育児指導や母親学級などを行う予定で、「ベナンの人々の生活環境、育児環境を知り、共に生活し、共に学んでいく中で、改善に向けた活動を探していけたら。」と抱負を語りました。

▼たのしかったザリガニつり。かっこよくかきました。
小池 結翔くん(年長)



▼あきのえんそくでみたペンギンさん。かわいいな。
山本 はるかさん(年長)



六瀬幼稚園



▲みんなでプールあそび、きもちよかったね。のびのびかいたよ。
白須賀 日葵さん(年少)

▼すいぞくかんのペンギンたち。みんななかよくならんでいたね。
武田 龍協くん(年少)

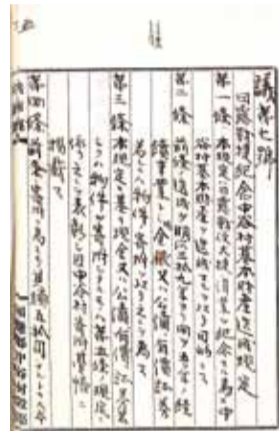


いながわ 歴史ウォーク 115

明治後期の村財政

明治政府は中央集権化を促進し、明治22(1889)年4月から市制町村制を実施、同年5月木津村は村有の山林・田畑・溜池などを書き上げ、町村制実施後も木津村共有財産としたいと上申して認可されており、他の旧村も同様と思われる。日清戦争後に国家財政の規模は急速に拡大し、同29年には酒造税法などを公布、同32年地租の3割増税や醤油税法・所得税法などを改正、増税しました。中谷村では、同29年の大水害以降借入金が増加し、村税も3割未納の状況となり、六瀬村でも同様であったようです。

また、中谷村では、財産収入の増加を目指して同36年4月、「中谷村基本財産蓄積条例」を設定、同39年3月には「日露戦捷記念中谷村基本財産造成規定」を議決しています。



▲日露戦捷記念中谷村基本財産造成規定

町展に高校生3人が入賞



左から【書の部】審査員特別賞：吉田真菜さん、【絵画の部】神戸新聞社賞：森野大地さん、審査員特別賞：横野みなみさん

▲9月23日、文化体育館で第12回猪名川町展の表彰式が行われました。町展は、町の芸術文化の振興や地域活性化などを目的に実施しています。未来ある若者の芸術作品発表の機会を広げるため、一昨年より高校生以上を応募資格の対象とし、今年は近隣の高校生11人から13作品の応募がありました。226点の一般作品と競い合う中、高校生の作品3点が入賞し、審査員からは「今後の成長が楽しみです」とのコメントが寄せられました。

阿古谷小学校最後の運動会に390人が参加



▲9月29日、阿古谷小学校で最後の運動会が同校運動場で開催され、地域住民や保護者が応援する中、児童45人が精一杯の力を出し切り頑張りました。プログラム最後の「レッツ・ダンス」では、地域・保護者・職員・中学生ボランティアなどみんなが参加して一つの輪になり幕を閉じました。